

2020年版からの主なアップデート

<p>第一章 日本</p>	<p>1.2.1 科学技術・イノベーション基本法 科学技術基本法から科学技術・イノベーション基本法への改正内容を追記。</p> <p>1.2.3 科学技術・イノベーション基本計画 第6期科学技術・イノベーション基本計画の検討状況について、1月末時点の状況を追記。</p> <p>1.3.2 個別分野の戦略・政策及び施策 「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」政府方針について追記するとともに、「革新的環境イノベーション戦略」、「バイオ戦略」、「AI戦略」、「量子技術イノベーション戦略」を中心とした動向、第2期の「健康・医療戦略」や「マテリアル革新力」強化のための戦略策定状況等について追記。</p> <p>1.4 新型コロナ対策 2020年新型コロナ対策についての記述を追加。</p>
<p>第二章 米国</p>	<p>2.1.1 科学技術関連組織と科学技術政策立案体制 PCASTによる「未来の産業における米国のリーダーシップ強化のための提言」の概要を追記。 トランプ政権の科学技術イノベーション政策に対する姿勢を概括。 バイデン政権の科学技術イノベーション政策の基本姿勢と関連人事について記述。</p> <p>2.2.1 科学技術イノベーション基本政策 トランプ政権の科学技術イノベーション政策を要約し、2022年度研究開発予算優先事項（要約）を追記。</p> <p>2.2.2 米中ハイテク摩擦をめぐる諸政策対応 米中ハイテク摩擦をめぐる諸政策対応について記述。</p> <p>2.2.3 バイデン政権の発足とその科学技術イノベーション基本政策 バイデン政権の発足とその科学技術イノベーション基本政策について記述。</p> <p>2.4 新型コロナ対策 2020年新型コロナ対策についての記述を追加。</p>
<p>第三章 EU</p>	<p>3.2.3 EUの中長期予算と科学技術イノベーション関連プログラム 2021年～2027年の7年間予算の詳細と其中で実施される科学技術イノベーション関連プログラムについて記述。</p> <p>3.2.4 最新のフレームワークプログラム「Horizon Europe」 2020年12月末時点の合意内容に基づき、2021年から始まるHorizon Europeの全体構成や予算内訳、特徴について詳説。</p> <p>3.4 新型コロナ対策 2020年新型コロナ対策についての記述を追加。</p>
<p>第四章 英国</p>	<p>4.1.2 ファンディング・システム UKRIの発足と同時に誕生した高等教育分野全体の規制や監督を担う学生局（OfS）に関する記述を追記。</p> <p>4.2.5 EU離脱を見据えて 2020年1月31日に実現したBREXITを巡る状況を記述。</p> <p>4.3.1.1 人材育成と流動性 未来のリーダー・フェローシップ（Future Leaders Fellowship）プログラムの記述を追加。</p> <p>4.3.1.3 産学官連携・地域振興 産業戦略チャレンジ基金（ISCF）についての記述を追加。</p> <p>4.4 新型コロナ対策 2020年新型コロナ対策についての記述を追加。</p>
<p>第五章 ドイツ</p>	<p>5.3.1.3 産学官連携・地域振興 未来クラスター・イニシアティブの採択ラウンドに関する記述を追加。</p> <p>5.3.1.5 飛躍的イノベーション機構 2020年に採択された5つのプロジェクトに関する記述を追加。</p> <p>5.3.2 個別分野の戦略・政策及び施策 水素戦略及び持続的反転のためのフレームワークプログラム（FONA）第4期に関する記述を追加。 ハイテク戦略2025下で実施されている、ナノテクノロジー分野のプロジェクトについて記述を追加。</p> <p>5.4 新型コロナ対策 2020年新型コロナ対策についての記述を追加。</p>
<p>第六章 フランス</p>	<p>6.1.1 科学技術イノベーション政策関連組織・体制および予算等 省庁名称など一部更新。</p> <p>6.1.2 ファンディング・システム ANRの運営・採択方式、2021年計画と公募分野・領域を追記。 「複数年研究計画法」施行および「復興計画」に伴う2021年研究予算およびANR予算の変動について加筆</p> <p>6.2.1 改革の流れ 「複数年研究計画法」策定およびおもな内容について加筆。</p>

	<p>6.2.2 現在の基本政策 人工知能（AI）国家戦略について加筆。</p> <p>6.3.1 イノベーション推進基盤の戦略・政策及び施策 産官学連携・地域振興においてラブコムについて加筆。</p> <p>6.3.2 個別分野の戦略・政策及び施策 環境・エネルギー分野における、プラスチックごみをめぐる取り組み、「復興計画」における取組を追記、ライフサイエンス・臨床医学分野における、パリサンテ・キャンパスおよび感染症をめぐる動きを追記、システム・情報科学技術分野における、欧州のデータ共有計画と教育のデジタル変革に関する記述を追記。</p> <p>6.4 新型コロナ対策 2020年新型コロナ対策についての記述を追加。</p>
<p>第七章 中国</p>	<p>7.1.2 ファunding・システム 2019年度の個別プログラムへの資金配分について記述。</p> <p>7.2 科学技術イノベーション基本政策 3つの基本政策の関係性について説明を追加。</p> <p>7.2.1 国家中長期科学技術発展計画綱要 本綱要策定の背景及び具体的な達成目標を追記。</p> <p>7.2.2 科学技術イノベーション第13次五カ年計画 本計画の具体的な達成目標を追記。</p> <p>7.2.4 2025年までの長期計画及び第14次五カ年計画（2021年～2025年） 2021年に公表される2つの政策について記述。</p> <p>7.2.6 インターネット+（プラス）行動計画 同計画策定の背景、達成目標、成果等について記述。</p> <p>7.3.1.2 創業人材育成政策 2010年以降の一連の創業やイノベーション創出を支援する政策を記述。</p> <p>7.3.1.3 研究拠点・基盤整備 【図表VII-6】 国家実験室一覧の更新、③スーパーコンピュータ、④トマカク型核融合装置の実験状況等の更新、放射光施設：上海光源に関する追記。</p> <p>7.3.1.5 大学研究開発能力の向上施策 ②「双一流大学」政策を記述。</p> <p>7.3.2.1 環境・エネルギー分野 2020年度研究開発費等を追記。</p> <p>7.4 新型コロナ対策 2020年新型コロナ対策についての記述を追加。</p>